

ちょっといい話

学生には本を読んでもらいたい。特に古典です。読み継がれてきた本には大事な理由があります。もう一つは「悩むこと」を楽しんでほしい。困難なことにぶつかったときにおもしろがれば、事態は本当に面白くなります。(ジャーナリスト・田原総一朗さん)

20年前、東京の電車ではみんな本を読んでいた。誇らしい光景でした。今はみなゲームをしています。簡単には面白さがわからないものにこそ、本当は価値があるのですが。(コロンビア大学名誉教授・ドナルド・キーンさん)

熊本地震と品川区のこれから

今、建設委員会で取り組んでいるテーマは、「震災対策」。熊本地震とはどのような地震だったのか。過去の教訓が活かされたもの、活かされなかったものは何か、などを調査し、品川区の対策に反映することを目的にしています。1回目は、基礎的な調査を行いました。

熊本地震とは・・・

【地震の概要】

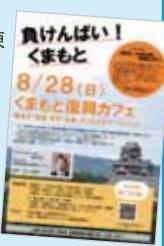
- 4月14日21時26分(前震) 震度7(益城町)
マグニチュード6.5
- 4月16日1時25分(本震) 震度7(益城町、西原村)
マグニチュード7.3
- 震度1以上の地震1,888回発生(7月14日現在)

【被害の状況】

- 人的被害…死亡55人、重傷392人、軽傷1,422人
※震災関連死20人
- 建物被害…住宅全壊8,305棟、半壊26,094棟、一部破壊125,846棟
公共建物243棟、その他1,809棟

【避難所】

最大で、避難所数855箇所、
避難者数183,882人
(現在は4,000人強)



【主な課題】(報道ベース)

1. 避難行動、避難所の運営

- ・避難所自体の被災・不足、余震の長期化で、想定以上の避難者が発生
- ・指定外避難所や車中泊での避難
- ・避難生活の長期化
- ・福祉避難所の受け入れの限界(人手不足、近隣からの避難者、周知不足)
- ・女性目線の避難所運営

2. 支援物資

- ・物資集積所での人手不足で、配達の遅れ
- ・指定避難所以外の避難者への備蓄物資配送の遅れ

3. ボランティア

- ・余震が続くことによりボランティア受け入れの遅れ
- ・最適な配置のできる専門家の不足
- ・的確なボランティニアニーズの把握の困難さ

品川区の対策

【避難所】

1. 指定避難所

避難所は、区立小中学校など52カ所が指定されています。

補完避難所は、避難所の収容が困難になった時の予備的避難所で、児童センター、都立学校等です。

二次避難所は、高齢者や障がい者など(要配慮者と呼びます)で、避難所生活が困難な方で、福祉施設に行くには至らない程度の身体状況の方のための避難所。シルバーセンター、心身障害者福祉会館など18カ所が指定されています。

福祉避難所は、二次避難所での生活が困難な方で、社会福祉施設などが指定されます。

2. 避難者などの想定

首都直下地震では、38万区民のうち12万人の避難者が想定されています。また、12万人の65%、6万7千人が避難所に向かうと想定し、補完避難所などを合わせ収容する計画となっています。

3. 避難所の運営

避難所ごとに町会、地域の防災組織、学校、区職員らで構成する「避難所連絡会議」が設置されています。ここで、避難所の運営や人の役割を、「学校避難所運営マニュアル」で定めています。

区地域防災計画では、避難所運営に対し、女性や子育て世代、福祉関係者なども参加するよう求めています。また、健康・衛生、プライバシーなど、過去の震災の教訓から、様々な配慮をすることが求められています。

【物資の輸送】

1. 陸上：右図参照(※車両は、区が所有する車の他、協定が結ばれているトラック協会の車両も活用されます。)

2. 海上：陸上輸送が困難になった場合などは、都が海上輸送基地を決定します。港湾施設で一時保管し、地域内輸送拠点へ運びます。

【ボランティア】

社会福祉協議会と連携し、災害時ボランティアセンターを中小企業センターに開設する計画です。

(専門ボランティア) 建物応急危険度判定員、医療関係者、福祉関係者、動物保護関係者 等
(一般ボランティア) 避難所運営補助、引っ越し補助、がれき処理 等

調査の今後

品川区の防災対策は、「品川区地域防災計画」に定められていますが、災害計画(予防・応急対策)、風水害計画(予防・応急対策)、災害復旧・復興計画と、全539ページとなっているように、実に様々な項目で多岐にわたります。調査の1回目の内容をお知らせしましたが、全てを見ていくことはできませんので、特に熊本地震の教訓も含め、避難所、物資輸送、ボランティアの3点に焦点を絞って調査を進めていきたいと思います。皆様からのご意見や情報提供もお待ちしております!



「一流の人は本気で怒る」
小宮一馨／文新社 その4
私の本棚

理想をきちんと持っているから、「正しい怒り」のエネルギーを糧に成功できる。この成功法の要となるのは、独善的ではない「正しい理想」「正しい考え方」を持つているからです。稻森和夫さんが自らの経験を通じて見つけた人生の法則は、仕事や人生の掛け算で決まる、と。正しい考え方で生きていると、能力や熱意があればは「考え方」「熱意」「能力」がなくなりてしまったこともあります。学校教育から、道徳などの考え方についての教育が大きくなり、社会全体でも意識が低くなってしまった。どうすれば「正しい考え方」を得ることがができるのでしょうか。私は、昔から読み継がれてきた古典を読むことが一番だと考えています。論語や仏教の本でも、何千年もの間、人々が正しいと思ってきた考え方をまず勉強すべきです。江戸時代のリーダーである武家階級は、湯島の学問所や藩校などで儒教や朱子学の古典である「大學」の中には有名な「修身」の一節「修身齊家治平天下」に由来します。(つづく)

ワクながわ新聞 第117号

発行日：

平成28年8月15日(月)

発行者：

若林ひろき 品川区議会議員

ブログ：

<http://ameblo.jp/wakabayashi-hiroki/>

